

平成 30 年度

宮城県バレーボール協会

各種大会要項

番号	大会名	頁
1	平成30年度 第71回全日本9人制バレーボール実業団男子選手権大会宮城県大会 平成30年度 第70回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会宮城県大会	1
2	平成30年度 全日本6人制バレーボールクラブカップ男子・女子選手権大会宮城県大会 平成30年度 全日本9人制バレーボールクラブカップ男子・女子選手権大会宮城県大会	2
3	第73回 国民体育大会バレーボール競技選手選考会	3～4
4	日本スポーツマスターズ2018バレーボール競技宮城県大会	5
5	平成30年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会宮城県ラウンド	6
6	平成30年度 第17回 全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会宮城県大会	7
7	平成30年度 第88回全日本9人制バレーボール総合男子選手権大会宮城県大会 平成30年度 第87回全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会宮城県大会	8

平成30年度 第71回 全日本9人制バレーボール実業団男子選手権大会宮城県大会 開催要項
平成30年度 第70回 全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会宮城県大会 開催要項

主催 宮城県実業団バレーボール連盟
主管 宮城県バレーボール協会
協賛 多賀城市バレーボール協会
オフィシャル 男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

1. 開催期間 平成30年5月6日（日）
2. 会場 多賀城市総合体育館
3. 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「実業団」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
4. 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。
5. 競技方法 トーナメント戦で、全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
6. 大会使用球 男子：ミカサ製（MVA300）・女子：モルテン製（V5M5000）を使用する。
7. チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名と選手15名の計19名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。また、本大会では部長のベンチ入りを認める。（チームスタッフとしてJVAMRS登録していること）
8. 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、13.その他(6)に記載)
《添付書類》 (1) 参加料振り込みの領収書の写し
(2) ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
9. 参加料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
10. 締切期日 平成30年4月21日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
11. 代表者会議 平成30年5月6日(日) 8時45分から大会会場内本部席にて行う。
※各チームは、必ず1名参加のこと。
12. 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年5月6日(日))9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
13. その他 (1) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5) ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
(6) 大会の問合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail: icc16656@nifty.com
14. 全国大会 各優勝チームは、宮城県代表として全国大会に推薦する。
9人制男子 (宮城県仙台市他 7/20～23日)へ
9人制女子 (宮城県仙台市他 7/20～23日)へ

平成30年度 全日本6人制バレーボールクラブカップ男子・女子選手権大会宮城県大会 開催要項
平成30年度 全日本9人制バレーボールクラブカップ男子・女子選手権大会宮城県大会 開催要項

主 催 宮城県クラブバレーボール連盟
毎日新聞社
主 管 宮城県バレーボール協会
協 賛 富谷市バレーボール協会
オフィシャル 男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

- 開催期間 平成30年6月10日(日)
- 会 場 富谷スポーツセンター 富谷市一ノ関隣合山6-8 022-358-5400
- 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「クラブ」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
(注意事項)
(1) 選手及びスタッフは6人制・9人制両大会に出場できる。
(2) 以下に該当する選手は出場できない。
 - ・当年度、クラブ以外の加盟団体から全国大会等(都道府県予選会を含む)に出場している選手。
 - ・V機構に加盟(準加盟含む)しているチームに、前年度からの登録期間に登録された選手。
- 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制・9人制競技規則による。
- 競技方法 トーナメント戦で、全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 大会使用球 男子：ミカサ製(MVA300)・女子：モルテン製(V5M5000)を使用する。
- チーム構成 試合時のチーム構成は、(※6人制の場合)監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内とする。ただし、選手は18名まで申込むことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤ2名を含む14名までをエントリーすることができる。(※9人制の場合)監督・コーチ・マネージャー各1名と選手15名の計18名以内とする。ただし、選手は18名まで申込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。
※6・9同じなお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。監督・
コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公
認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール
上級指導
員のいずれかの資格を有する者であること。
- 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、13.その他(6)に記載)
《添付書類》 (1) 参加料振り込みの領収書の写し
(2) ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
- 参加料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
- 締切期日 平成30年5月26日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
- 代表者会議 平成30年5月31日(木) 19時から仙台市青葉体育館会議室にて行う。
抽選会 ※各チームは、必ず1名参加のこと。
- 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年5月6日(日))午前9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
- そ の 他 (1) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5) ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
(6) 大会の間合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：icc16656@nifty.com
- 全国大会 各優勝チームは、宮城県代表として全国大会に推薦する。

6人制男子（大阪府大阪市 8/17～19日） 6人制女子（栃木県宇都宮市 7/26～29日）
9人制男子（山口県山口市 7/26～29日） 9人制女子（福岡県久留米市 8/10～13日）

第73回 国民体育大会バレーボール競技選手選考会 開催要項

主催 (公財) 宮城県スポーツ協会・宮城県教育委員会
主管 宮城県バレーボール協会
協賛 富谷市バレーボール協会
スポンサー 男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

- 開催期間 平成30年7月1日（日）
 - 会場 富谷スポーツセンター 富谷市一ノ関驕合山6-8 022-358-5400
 - 参加資格 平成12年4月1日以前に生まれた者
 - 居住地 平成30年4月30日以前に届け出がされ、住所を有し、日常生活を送っている。
 - 勤務地 平成30年4月30日以前に雇用者と契約を締結し、現に主たる勤務実態を有する会社等の所在地を指す。
 - ふるさと 出身卒業中学・高校所在地の都道府県から参加できる。
 - 参加形態 単独か選抜
 - 結婚・離婚 平成30年4月30日以前に法的手続きが完了（平成29年5月1日から平成30年4月30日の間）していれば、他の都道府県から出場できる。
 - 新卒業者 大学を卒業したその年は他の都道府県から参加できる。（大学院修了者・大学中退は含まない）平成29年度卒業者が対象
 - 外国人 過去に在留資格として、「就学生」の実績が必要。
ただし、外国人参加資格については、念のため、都道府県体育協会を通じて、日本協会に問合せをすることが望ましい。
大学生（留学生）は就学生の実績があっても参加できない。
 - 大学生 大学生の参加にあつては、単一大学で参加できる。（平成20年度より）
学校所在地での参加は上の(1)、(2)、(3)に当てはまらないので、認められない。
 - 予選から本大会まで
都道府県大会 いかなる場合でも都道府県大会に参加しなければ、ブロック大会及び本大会に参加することはできない。
※都道府県大会の開催方法（選抜方式・選考基準等）は当該都道府県競技団体と、都道府県体育協会で決定し、都道府県大会要項等に明示するなど、事前に周知徹底を図った上で代表を選考すること。
 - ブロック大会 都道府県代表は、ブロック大会に参加し、通過しなければならない。
※日体協が指定した予選免除大会に参加する代表選手については、都道府県代表選手として本大会に参加できる。ただし、当該都道府県代表チームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。
 - 監督資格について 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導員指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。
 - 選手の変更について エントリーの変更はできない。
※監督の場合も選手と同様の扱いとする。
 - 「ふるさと」活用選手の手続きは、初年は登録申請、2年目以降は、使用申請が必要です。
- 参加人員
成年男子6人制：監督1名、選手12名
成年女子6人制：監督1名、選手12名
- 競技上の規定及び方法
 - 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 - 競技方法 トーナメント戦とする。決勝戦のみ5セットマッチとし、それ以外は3セットマッチとする。
- 大会使用球 男子：ミカサ製（MVA300）・女子：モルテン製（V5M5000）を使用する。
- 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチステップの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、11.その他(6)に記載)
《添付書類》 (1) 参加料振り込みの領収書の写し
(2) ベンチステップの資格を証明する登録証又は証明書の写し
- 参加料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 5,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。

8. 締切期日 平成30年6月16日(土) 必着のこと。
(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。)
9. 代表者会議
抽選会 平成30年6月20日(木) 午後7時仙台市青葉体育館会議室にて行う。
※各チームは、必ず1名参加のこと。
10. 開会式 平成30年7月1日(日) 午前9時より会場で行う。
統一されたウェアで全員参加すること。
11. その他
- (1) 監督は規定のマークを明確に判断できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
 - (2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
 - (3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
 - (4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
 - (5) ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
 - (6) 大会の問合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：iccl6656@nifty.com
12. 東北大会 6人制男女は強化委員会による選手選考を行い、6人制男女は、東北ブロック大会へ宮城県代表として推薦する。

日本スポーツマスターズ2018バレーボール競技宮城県大会 開催要項

主催 (公財) 宮城県スポーツ協会・宮城県教育委員会
主管 宮城県バレーボール協会
協賛 未定
スポンサー 男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

- 開催期間 平成30年6月24日(日)
- 会場 未定
- 参加資格 (1)日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録された者で構成されたチームであり、平成30年4月1日をもって、男子は満40歳以上、女子は満35歳以上の選手で構成されたチーム。
(2)第73回国民体育大会バレーボール競技会(予選会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2018バレーボール競技会に選手として参加することはできない。
(3)各都道府県バレーボール協会長から推薦された男・女各代表チーム(選抜または各都道府県予選によって選ばれたチーム)1チーム及び開催地代表チーム男・女各1チーム。
(4)監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員の有資格者とする。
(注)参加申込みの際は、資格を証明する登録証又は認定証の写しを添付すること。
- 競技規則
競技方法 (1)競技規則 2018年度日本バレーボール協会9人制競技規則による。ただし、一部特別ルールを実施する。(1試合のベンチ入り選手18名以内、試合への出場15名以内、選手交代1セット6回、6人を限度)
(2)競技方法 トーナメント戦とする。全試合3セットマッチとする。
- 大会使用球 男子：ミカサ製(MVA300)・女子：モルテン製(V5M5000)を使用する。
- 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、11.その他(5)に記載)
《添付書類》 (1)参加料振り込みの領収書の写し
(2)ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
- 参加料 別紙「用便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
- 締切期日 平成30年6月9日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
- 代表者会議 平成30年6月24日(日) 8時45分から大会会場内本部席にて行う。
※各チームは、必ず1名参加のこと。
- 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年6月24日(日))9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
- その他 (1)ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2)大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3)ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4)選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5)ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
(6)大会の間合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：iccl6656@nifty.com
- 全国大会 各優勝チームは、宮城県代表として全国大会に推薦する。
9人制男女(北海道札幌市 9/15~18)

平成30年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会宮城県ラウンド 開催要項

主 催	公益財団法人日本バレーボール協会
主 管	宮城県バレーボール協会
後 援	スポーツ庁・宮城県教育委員会
協 賛	全日本空輸株式会社・久光製薬株式会社・日清製粉グループ・丸大食品株式会社 日本生命保険相互会社・ミズノ株式会社・アシックスジャパン株式会社・多賀城市バレーボール協会
協 力	セノー株式会社
オフィシャル	男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

1. 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（小学生を除く）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを旨として開催する。
2. 開催期間 平成30年7月15日（日）
3. 会 場 多賀城市総合体育館
4. 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規程により有効に登録されたチーム及び選手及びベンチスタッフで構成された中学生以上のチームとする。
5. 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
6. 競技方法 トーナメント戦で、全試合3セットマッチとし、1～4位まで決定する。
※優勝チームは東北ブロックラウンドへ出場することができる。
7. 大会使用球 男子：ミカサ製（MVA300）・女子：モルテン製（V5M5000）を使用する。
8. チーム構成 試合時のチーム構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター・通訳各1名と選手14名の計21名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤー2名を含む14名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。また、本大会では部長のベンチ入りを認める。（チームスタッフとしてJVAMRS登録していること）
9. 出場手続き MR S「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
（申込み先は、14.その他（6）に記載）
《添付書類》 (1) 参加料振り込みの領収書の写し
(2) ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
10. 参 加 料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
11. 締切期日 平成30年6月30日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
12. 代表者会議 平成30年7月5日(木) 午後7時仙台市青葉体育館会議室にて行う。
抽選会 ※各チームは、必ず1名参加のこと。
13. 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年7月15日(日))9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
14. そ の 他 (1) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5) 大会の間合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：icc16656@nifty.com

平成30年度 第17回 全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会宮城県大会 開催要項

主 催	公益財団法人日本バレーボール協会・日本実業団バレーボール連盟・日本クラブバレーボール連盟
共 催	全日本大学バレーボール連盟
主 管	宮城県バレーボール協会
協 賛	多賀城市バレーボール協会
オフィシャル	男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

- 開催期間 平成30年7月15日(日)
- 会 場 多賀城市総合体育館
- 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「実業団・クラブ・大学」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
※各の競技会に出場したチーム及び個人は出場できない。
 - ①当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会
 - ②当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会
 - ③当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会
 - ④当年度国民体育大会バレーボール競技
- 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。
- 競技方法 トーナメント戦で、全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 大会使用球 男子：ミカサ製(MVA300)・女子：モルテン製(V5M5000)を使用する。
- チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名と選手15名の計18名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。また、本大会では部長のベンチ入りを認める。(チームスタッフとしてJVAMRS登録していること)
- 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、13.その他(6)に記載)
《添付書類》 (1)参加料振り込みの領収書の写し
(2)ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
- 参加料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
- 締切期日 平成30年6月30日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
- 代表者会議 平成30年7月15日(日) 8時45分から大会会場内本部席にて行う。
※各チームは、必ず1名参加のこと。
- 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年7月15日(日))9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
- そ の 他 (1)ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2)大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3)ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4)選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5)ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
(6)大会の間合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：iccl6656@nifty.com
- 全国大会 各優勝チームは、宮城県代表として東ブロック大会に推薦する。
9人制男女(富山県富山市11/8~11日)へ

平成30年度 第88回 全日本9人制バレーボール総合男子選手権大会宮城県大会 開催要項
平成30年度 第87回 全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会宮城県大会 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
主管 宮城県バレーボール協会
協賛 多賀城市バレーボール協会
スポンサー 男子：株式会社ミカサ・女子：株式会社モルテン

- 開催期間 平成30年9月2日(日)
- 会場 多賀城市総合体育館
- 参加資格 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」によりそれぞれの種別に有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
- 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。
- 競技方法 トーナメント戦で、全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 大会使用球 男子：ミカサ製(MVA300)・女子：モルテン製(V5M5000)を使用する。
- チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手15名の計18名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。また、本大会では部長のベンチ入りを認める。(チームスタッフとしてJVAMRS登録していること)
- 出場手続き MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行い、参加料振込みの領収書(写し)及びベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書(写し)を下記に送付すること。
(申込み先は、13.その他(5)に記載)
《添付書類》 (1) 参加料振り込みの領収書の写し
(2) ベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写し
- 参加料 別紙「郵便振替用紙」にて送金すること。
1チーム 10,000円 振込用紙の住所・氏名欄にチーム名も記入すること。
- 締切期日 平成30年8月18日(土) 必着のこと。
※期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。
- 代表者会議 平成30年9月2日(日) 8時45分から大会会場内本部席にて行う。
※各チームは、必ず1名参加のこと。
- 開・閉会式 開会式は、大会当日(平成30年9月2日(日))9時から大会会場内本部席前にて行う。
※各チームは全員、統一された服装で参加すること。
- その他 (1) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、JVAMRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
(4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
(5) 大会の問合せ先
〒989-0841 仙台市太白区向山3-9-20
宮城県バレーボール協会 競技委員長 岡崎 拓生宛
電話：090-3367-1509 E-mail：icc16656@nifty.com
- 全国大会 各優勝チームは、宮城県代表として全国大会に推薦する。
9人制男子 (大阪府大阪市 11/29~12/2日)へ
9人制女子 (大阪府大阪市 11/29~12/2日)へ

